

印旛沼と 周辺の里山景観が

ちば文化資産のひとつに選定されました

「東京 2020 公認文化オリンピック」の認証事業として
「次世代に残したいと思う『ちば文化資産』」が県民による投票等を
踏まえて選定され、平成 30 年 8 月 3 日に公表されました。



▲中央干拓地を望む



印旛沼と周辺の里山景観の概要…

洪水被害の防止・農地開拓・飲料水や工業用水の確保などの
ため 1950～60 年代に干拓と水資源開発が進められ、
堤防や排水機場等が整備されました。
県内の生活や産業を支える重要な水がめとなっているだけ
でなく、周辺の水田や里山の風景とともに憩いの場にも
なっています。

参考資料：千葉県 HP



みすしげんきこう
独立行政法人 水資源機構 千葉用水総合管理所
住所：千葉県八千代市村上3139 千葉用水
TEL：047-483-0722
千葉県の水がめ印旛沼を守り、洪水被害から地域を守ります